

2023年6月26日（月）から7月7日（金）まで、台北医学大学（TMU）より研修生6名（看護学部生4名、老年学・長期ケア学部生1名、大学院生1名）を受け入れ、サマープログラムを実施した。

本プログラム（2週間）では、学内講義に加え、本学で実際に行われている授業への参加を通して本学学生との交流を図った。さらに、大学病院の見学、高槻市内の医療機関や施設の見学、市が実施する高齢者活動への参加を通して、日本の医療体制および地域における取り組みについて学ぶ機会を提供した。

研修生からは、日本の制度や施設について理解を深めるとともに、台湾における制度や高齢者支援の在り方を改めて見直す契機となったとの感想が得られた。



【小児看護学 講義】



【高齢者施設 訪問】



【高齢者活動への参加】



【本学講義に参加し学生と交流】



【大学病院 見学】



【送別会】